



株式会社丸新果物商店 SDGs宣言

当社は、「果物をもっと身近なものに」という経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年12月8日

株式会社丸新果物商店

代表取締役 野沢 直弘



重点項目(ターゲット2030)

安心・安全なカフェメニューの提供

老舗青果店が営むフルーツパーラーとして、培ってきた目利き力と徹底した衛生管理により、厳選された新鮮な果物を使った安心安全なカフェメニューの提供に努めます。

【主な取り組み】

現物確認による仕入れの徹底、HACCPに沿った衛生管理、店内全域への光触媒による抗菌・抗ウイルス対策の実施、季節のフルーツを使った豊富なメニュー



地域社会への貢献

地域に密着した企業として、職場体験の受入れや、地産地消に取り組むことで地域に貢献します。また、商店街でのイベントの企画など地域の皆さまとのつながりを深め、地域活性化に貢献します。

【主な取り組み】

職場体験の受入れ、香川県内の食材を使用したメニューの提供、地元人材の積極的な採用、商店街のイベント企画、地域のステークホルダーとの連携



環境への配慮

リターナブル容器の活用によるプラスチック製品使用の削減、省エネ設備の導入などを通じて、環境負荷の低減に努めます。また、食品を扱う企業として、フードロス削減に貢献します。

【主な取り組み】

ストローなどプラスチック製品使用の削減、リターナブル容器の活用、照明のLED化など省エネ設備の導入、3R活動の実践、フードロス削減への取り組み



活気ある職場環境の実現

すべての従業員が健康で明るく仕事ができるよう、互いにコミュニケーションを図り、活気ある職場づくりに努めます。また、従業員一人ひとりの声を職場環境の改善につなげていきます。

【主な取り組み】

ハラスメント対策の徹底、現場の声や実情の直接把握、コミュニケーションの促進、各種休暇制度の整備、定時退社の推進



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。